

## 会議の要旨（議事録）

会議の名称	第38回鳥栖市地域公共交通会議		
開催日時	令和4年6月27日（月） 13:30～	開催場所	市役所3階大会議室
出席者数	22人	傍聴人数	0人
議題	<p>議案第1号 令和4年度路線バス及びミニバス等に関する事業計画について（案）【承認】</p> <p>議案第2号 令和5年度鳥栖市地域内フィーダー系統確保維持計画について（案）【承認】</p>		
配布資料	<p>・次第 ・委員名簿 ・座席表 ・鳥栖市ミニバス旭地区循環線バスマップ</p> <p>議案第1号 令和4年度路線バス及びミニバス等に関する事業計画について（案）</p> <p>議案第2号 令和5年度鳥栖市地域内フィーダー系統確保維持計画について（案）</p> <p>・資料 1 路線バス及び鳥栖市ミニバスの利用状況について</p> <p>・資料 2 路線バス麓線及び鳥栖市ミニバス旭地区循環線下野南バス停</p>		
所管課	（課名）国道・交通対策課 （電話番号）85-3602		

## 協 議 （ 議 事 ） 録

議 題	第 38 回鳥栖市地域公共交通会議
日 時	令和 4 年 6 月 27 日（月） 13 時 30 分～14 時 40 分
場 所	3 階大会議室
出席者	<委員> 井上委員、伊佐委員、橋本委員、大鶴委員、中野委員、野崎委員、齊藤委員（代理）、大石委員、江上委員（代理）、中村委員、大石委員、今村委員、小石委員、宮崎委員、福原委員、島内委員、坂井委員、牟田委員（代理） <事務局> 国道・交通対策課 4 人

### 《結果》

議案第 1 号 令和 4 年度路線バス及びミニバス等に関する事業計画について（案）【承認】

議案第 2 号 令和 5 年度鳥栖市地域内フィーダー系統確保維持計画について（案）【承認】

### 《意見等》

**議案第 1 号** 令和 4 年度路線バス及びミニバス等に関する事業計画について（案）

委 員：公共交通ニュースの発行とあるが、資料の内容だけではこれが何なのか分かりにくい。もう少し説明を記載して欲しい。

また、参考資料の進行管理表だが、上記記載の R 3 から R 7 のそれぞれ 1 年間は、4 月から 3 月なのか、10 月から 9 月なのか、記載をした方が良い。

事務局：公共交通ニュースについては、バスの日イベントの開催内容などを中心に発行している。次回より、より詳しく記載をしたい。

進行管理表については、地域公共交通網形成計画の進捗状況を記載している。地域公共交通網形成計画の計画期間は令和 2 年 4 月からの 5 年間となっているため、区切りの月は 4 月から 3 月ということになる。委員ご指摘のとおり分かりにくいいため記載を改めたい。

委 員：資料の文章が一部尊敬語になっている。市民に対しての文書ではないため、尊敬語や丁寧語で表記する必要はないのでは。

事務局：尊敬語や丁寧語を資料に使用するかどうかは、今後考えていきたい。いずれにしても、表現は統一し資料作成に努めたい。

委員：地域公共交通網形成計画について、計画期間が令和7年3月までとなっている。令和2年11月に地域公共交通活性化再生法が改正施行され、地域公共交通網形成計画が地域公共交通計画に位置付けされることになっている。地域公共交通網形成計画は、交通ネットワークの形成を目的にしたものであり、地域公共交通計画では、交通ネットワークに加えて、地域旅客運送サービスの持続という観点で作成を求めている。地域公共交通網形成計画の計画期間である令和7年3月までに、目標等を見直してもらうタイミングが出てくるため、その際はよろしくお願ひしたい。

事務局：地域公共交通計画の策定の際には、そのあたりを加えながら対応したい。

委員：バスの乗り方教室やバスマップへの鉄道ダイヤ記載のスケジュールを教えて欲しい。

事務局：バスの乗り方教室はだいたい秋ぐらいまでに各小学校と調整し開催をする予定。バスマップへの鉄道ダイヤ記載は、JR九州と調整をし、鉄道ダイヤが確認できるJR九州アプリのダウンロードが可能なQRコードを記載することで調整がついており、現在それを入れたバスマップの印刷を進めている。7月末までには発行できる予定。

**議案第2号** 令和5年度鳥栖市地域内フィーダー系統確保維持計画について（案）

委員：事業の目標に記載のある目標①と②について、R6年度末の目標値を記載してあるが、これは令和7年3月までか、それとも令和6年9月までか。

事務局：目標①は令和7年3月まで、目標②は令和6年9月までである。